

[katsumata_01]

活動タイトル	茂漁川 de お宝発見！えにわブルーサタごみ拾い
実施日	2025 年 7 月 6 日(日)10：00-12：00
場所	恵庭市 生涯学習施設かしわのもり（恵庭市大町 1 丁目 5-7）
対象数	33 名（大人 18 名 子ども 15 名）
内容 市民団体えこにわは、2025 年 7 月 6 日、北海道 eー水プロジェクト助成金で、水環境保全活動を実施しました。前半は川辺の清掃と併せ札幌の市民団体「手稲さと川探検隊」の鈴木玲代表の協力で、生き物教室を実施。後半は室内で身近な生き物や世界で起きていることをスライドで学んだ後、採取したヤマメ、フクドジョウなどの魚や、チョウなどの虫を見ながらスケッチをしました。 茂漁川はかつては直線的な護岸工事が行われていましたが、自然な姿を取り戻すため川底に土や石を戻し、水際に柳を植えるなどして生まれ変わった川です。きれいな川にしか存在しないバイカモなどの植物や生き物がいることを初めて知った参加者もたくさんいました。 参加者は子育て中のご家庭が中心で、大人 18 名、子ども 15 名（スタッフ含む）でした。参加した子ども達からは「空き缶のごみが多かった。茂漁川にあんな魚がいるのは知らなかった。」、保護者からは「恵庭の川の生き物を見られて、茂漁川でヤマメが見られてうれしかった。」「長女が『ごみを拾って綺麗になったら、動物が間違って食べちゃって死んじゃうこともなくなるよね』と伝えてくれました。誰しものが無視しては通れないゴミ問題。子どもと一緒に考える良い時間となりました。」との感想をもらいました。 将来的には自分たちで地域の自然を学び伝えていけるような活動にしていきたいと考えています。詳しくはホームページに掲載しております。 https://eco-niwa.com/repo-20250706/	
実施写真等 	